

若宮区 区民交流の場再生事業

取組に至る背景・事業の目的

富士見町若宮区は高齢化が進む中、お年寄りのふれあいの場として長い間活用してきた『風月庵』がおよそ築350年以上の時を経て、茅葺き屋根の老朽化により改修が必要となった。このため数年前の区総会に於いて、改修の方向で決議され改修を実施する事となった。

新たな、風月庵改修委員会を開催する中で、貴重な茅葺きの建物を後世に残すために、葺き替え作業と内装改修工事を専門家に依頼し、それに関わる作業は区民が出来るだけ従事することにより、その技術を継承し、後世に残していきたいとの思いで、茅取り作業・内装改修工事を子供からお年寄りまでの区民総出の一大行事とし、3年計画の最終年度として茅葺き作業・内装改修工事に着手した。また、改修後の『風月庵』の利用方法に付いても区民より意見を求め、利用検討会議で検討をして出来る事より実行・開催をした。

事業内容

- 地域の貴重な財産を後世に残すための環境整備事業
 - ・茅葺・建物周辺整備作業（6月～12月）
 - 参加人員：延べ23名
- 区民総出、元気が出る思い出作り作業
 - ・茅取り（12月）
 - 参加人員：延べ48名
 - ・建物内装工事作業（4月～12月）
 - 参加人員：延べ177名（内子供35名）
- 改装後の『風月庵』での実施行事
 - 参加人員：延べ160名以上（子供・高齢者含む）
- 利用検討会議（4回開催）（4月～2月）
 - 参加人員：延べ63名



【子供達の茅葺き見学】



【子供達のクリスマス会】

事業効果

- 各作業に於いて、各年代の区民が集い作業することにより、昔の『風月庵』の思い出話に盛り上がり、子供達は今まで以上に区の歴史に触れ『風月庵』に興味を持ち、自ら利用方法等の意見が数多く出て、利用検討委員会で議題に取り上げる事が多かった。
- 建物内装工事には、お年寄りが多く参加いただき、子供達との良い交流の場となり、壁塗り・障子貼り等貴重な体験を子供たちにさせる事が出来た。
- 各年代による利用検討委員会を新たに立ち上げる事により、区民が『風月庵』の利用方法に対し積極的に意見交換が出来てとても有意義であった。
- 新たに、多くの利用方法が提案され、建物内に区民より寄贈された本で小規模な図書館を併設でき、中学生を中心とした「無料塾(学習の場)」を開催する事が出来た。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

区民大勢の方の協力により3年間の改修工事を終了する事が出来たが、今後も引続き周辺整備を実施する事とし、利用検討委員会は今後も各年代から委員を選出して『風月庵』を子供達とお年寄りが気軽に使用できる施設としての利用検討に取り組んでいきたい。

【選定のポイント】

多くの住民が地域のふれあいの場である『風月庵』を協働で再生することにより、郷土愛の醸成及び地域内の多世代交流の促進が期待される。

団体名	若宮区（富士見町）	事業タイプ	ハード事業
連絡先	090-3092-6279	事業費	5,362,385円
	事務局 名取 和夫	支援金額	3,400,000円